

令和8年度 UDの推進に係る取組一覧

◎＝新規取組、○＝一部新規

分野・取組名	取組概要	部局名
1 UDマインドの育成（意識向上）		
(1) 普及啓発		
ユニバーサルデザイン推進事業	NPOとの協働により、セミナーや体験型を含む講座の開催等	県民
(2) 職員研修等		
ユニバーサルデザイン推進事業（再掲）	県職員研修の実施	県民
(3) 児童生徒のUD理解の促進		
学校教育におけるユニバーサルデザインの推進	小・中・高におけるUD教育や、教員・関係者への研修会での周知等	教育
2 協働によるUDの促進		
(1) 協働のパートナー、人材の育成		
ユニバーサルデザイン推進事業（再掲）	バリアフリー法、福祉のまちづくり条例等に基づく指導・助言	県民
3 UDに配慮したまちづくり		
(1) UDまちづくりの普及促進		
バリアフリー法、福祉のまちづくり条例等の指導審査	バリアフリー法、福祉のまちづくり条例等に基づく指導・助言	土木
(2) UDに配慮した施設整備、みんなにやさしい管理運営		
岡山県ボランティア・NPO活動支援センター運営事業	ボランティアやNPO等の社会貢献や地域課題解決に向けた活動を促進するための総合的な支援の拠点として、UDの視点に配慮しながらボランティア・NPO活動支援センターの運営を行う。	県民
バリアフリー相談事業	県有施設整備に係るバリアフリー相談検討会の開催	子ども・福祉
県立学校校舎整備事業	児童生徒等の学習・生活の場及び住民との交流等の場である学校を、全ての人に安全・安心で利用しやすく、ゆとりと潤いのある施設環境とするため、計画的に校舎の増改築・修繕等を行う。	教育
UDに配慮した警察施設の整備	UDに配慮した警察施設の整備を行うことにより、全ての人が利用しやすい施設の普及推進	警察
(3) UDに配慮した交通施設、道路、交通安全施設整備		
岡山桃太郎空港の利便性・快適性の推進	空港の利便性と快適性の向上のため駐車場誘導整理員の配置、ノンステップのシャトルバス運行等	県民
「ほっとパーキングおかやま」駐車場利用証制度	公共施設等の身体障害者等用駐車場の利用適正化	子ども・福祉
電線共同溝事業	災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、道路上の電気・通信などの柱・架空線等の地中化により無電柱化を行う。	土木
歩道・自転車歩行者道の整備	安全で快適な歩道、自転車歩行者道の整備	土木
交通安全施設の整備	道路を通行する全ての人にとって、分かりやすく利用しやすい交通安全施設（視覚障害者用付加装置、視覚障害者誘導帯）の整備	警察
(4) UD住宅の整備		
岡山県高齢者在宅生活支援事業	介護者の負担軽減のために行う高齢者の居住改修への助成	子ども・福祉
(5) UD配慮製品の購入及び交付		
UD配慮製品調達事業	県で使用する物品について「おかやまユニバーサルデザイン推進指針」（平成16年3月策定）に基づき、UD配慮製品の情報提供を行うとともに積極的な調達に努める。	出納局

分野・取組名	取組概要	部局名
4 分かりやすい情報、利用しやすいサービスの提供		
(1) 分かりやすい情報提供		
UDに配慮した文書、印刷物等の作成	UDに配慮した文書づくり、印刷物のカラーUDへの配慮	全部局
わかりやすい施設・相談窓口の案内	やさしい日本語によるわかりやすい施設・相談窓口の案内のホームページ作成	全部局
岡山県総合防災情報システムの運用	子ども、高齢者、障害のある人や外国人にとってもわかりやすい表現・操作方法・多言語等、多様な手段での防災情報をウェブやメール配信等の提供	知事直轄
ももたろうの防災（音声コード付き）の配布	防災ガイドブック「ももたろうの防災」に、視覚障害者も内容を把握できるように音声コード（Uni-Voice）を付けて印刷、配布	知事直轄
ウェブアクセシビリティに配慮したホームページ	高齢者や障害者など、心身の機能に関する制約や利用環境等に関係なく、全ての人々がウェブで提供される情報を利用できるように、ウェブアクセシビリティに配慮したページを目指す。	総務部
テレビによる県政情報の発信	県政広報テレビ番組における字幕入り放送など	総政局
ラジオ放送のホームページでの公開	県政広報ラジオ番組の音声データをホームページ上で公開	総政局
点字広報「おかやま」の発行	県政の動きや県内の話題等を点字に訳し、視覚障害者に向けた広報を行う。	総政局
記者会見による県政情報の発信	会見時の手話通訳設置と、ホームページでの議事録掲載	総政局
UDに配慮したパンフレットの作成	UDに配慮したパンフレットの作成	農林
来日外国人の保護・支援	「生活安全マニュアル」の作成・配布等、来日外国人が安全に安心して生活できる環境を整備	警察
広報紙・広報資料のUD化	UDの考え方を取り入れた広報紙（ホームページを含む）、広報資料による情報提供	教育
(2) ITを活用したUD		
県ホームページの作成	誰もが使いやすい、アクセシビリティに配慮した県のホームページでの発信、誰もが読みやすく音声読み上げに対応した県広報紙の作成	総政局
○ ホームページ：くらしの安全WebMap アプリ：ハレノボリス	分かりやすく、利用しやすい、犯罪情報、不審者情報、交通事故情報等をタイムリーにホームページとアプリで発信	警察
(3) 人にやさしいサービスの提供		
UDに配慮したイベント等の運営	県が主催するイベントや県民参加の会議におけるUDに配慮した運営	全部局
行政手続きの電子化	インターネットを活用して様々な行政手続きがいつでも、どこからでも行うことができるよう、県と市町村が連携して手続きの電子化を推進する。	総務
福祉移送支援事業	外出困難な障害のある人等の移動にかかる、NPO等福祉有償輸送サービス従事者の研修を通じた情報交換及びネットワークづくりの支援	子ども・福祉
UDに配慮した企業局イベントの実施	「人にやさしいイベント」実践マニュアルに則した、イベントの実施。	企業局
5 UDに配慮したものづくり等		
(1) 予算編成へのUD観点の導入		
UDの観点を入れた予算編成	県の予算編成に当たり、ユニバーサルデザインの観点を取り入れる	総務
(2) UDに配慮した国際化の推進		
多文化共生の地域づくりの推進	多言語による生活相談・情報提供やコミュニケーション支援、外国人の地域参加を促進するなど、多文化共生の地域づくりを推進	県民